

報告事項 1

（1）施設の運転状況（令和 5 年 4 月～令和 5 年 9 月）

① 焼却施設の運転状況

1）焼せるごみの搬入状況

- ・総搬入台数 : 28,579 台（R4 上半期 +289 台）
- ・総搬入量 : 44,880.27 t（R4 上半期 △2,564.26 t）

2）焼却量 : 42,642.47 t（R4 上半期 △2,142.62 t）

3）発電電力量 : 19,882.07 MWh（R4 上半期 △1,186.36MWh）

4）売電電力量 : 14,406.74 MWh（R4 上半期 △1,012.36MWh）

② 不燃ごみ等選別施設の運転状況

1）不燃ごみの搬入状況

- ・総搬入台数 : 2,004 台（R4 上半期 △70 台）
- ・総搬入量 : 498.02 t（R4 上半期 △57.28 t）

2）粗大ごみの搬入状況

- ・総搬入台数 : 38,263 台（R4 上半期 △3,008 台）
- ・総搬入量 : 2,216.55 t（R4 上下半期 △216.11 t）

3）破砕処理量 : 1,952.52 t（R4 上半期 △98.14 t）

4）三浦市搬出量 : 319.43 t（R4 上半期 +6.09 t）

＊ その他詳細については、資料編 P. 1、2 参照

（2）煙突排出ガスに係る測定結果（令和 5 年 4 月～令和 5 年 9 月）

① 煙突排出ガスの定期測定に係る測定結果（計量証明書）

- 1）ばいじん・塩化水素・硫黄酸化物・窒素酸化物濃度については、8 回測定（1・3 号炉各 3 回測定、2 号炉 2 回測定）を行い、全ての項目について自主基準値以下でした。

全水銀濃度については、各炉 1 回測定を行い、法基準値以下でした。

その他の測定項目については、いずれも法基準値以下または基準値がない項目についても、低濃度で推移していました。

（P. 3 図 1・2・3・4 及び資料編 P. 3 参照）

- 2）ダイオキシン類濃度については、各炉 1 回測定を行い、いずれも自主基準値以下でした。（資料編 P. 4 参照）

② 煙突排出ガスの連続測定に係る測定結果（1 時間平均値）

- 1）ばいじん・塩化水素・硫黄酸化物については、いずれも自主基準値以下でした。

(P.4 図5・6・7 及び資料編 P.5 参照)

2) 窒素酸化物濃度については、6月23日以外、自主基準値以下でした。

(P.4 図8、P5 及び資料編 P.5 参照)

3) 一酸化炭素濃度については、基準値以下でした。

(P.4 図9 及び資料編 P.5 参照)

(3) 排水に係る測定結果

すべての項目について、規制基準に適合していました。

(資料編 P.6～9 参照)

排水ダイオキシン類の濃度については、9月8日に採水を行い規制基準以下でした。(資料編 P.9)

(4) 悪臭・騒音・振動に係る測定結果

悪臭・騒音・振動測定については、12月に実施する予定です。

(5) 施設の安定的な運転に係る測定結果

① 焼却灰の放射能濃度

主灰、飛灰(ばいじん)共に、100ベクレル/kg以下の濃度で推移していました。(資料編 P.10 参照)

② 空間放射線量率

エコミルでごみを搬入する前に測定した結果と比較しても、同程度の濃度で推移していました。(資料編 P.11 参照)

③ 焼せるごみの組成分析

6回測定しました。

(資料編 P.12 参照)

④ 収集されたごみの分別状況

収集車の展開検査を再開しました。11台分別状況検査を行い、計2台指導しました。(資料編 P.13 参照)

⑤ 雨水の測定結果

1) 1回測定を実施しました。(資料編 P.14 参照)

2) ダイオキシン類濃度測定を1回実施しました。(資料編 P.14 参照)

煙突排出ガスの定期測定に係る測定結果(計量証明書)

※ 委託した分析業者によって、定期的に測定された結果

図1

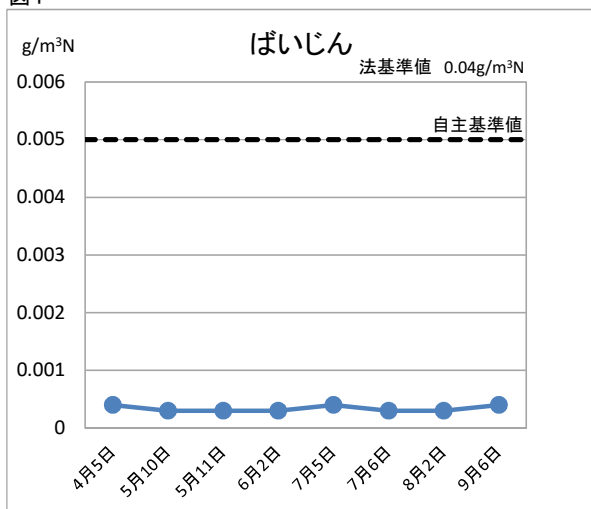


図2

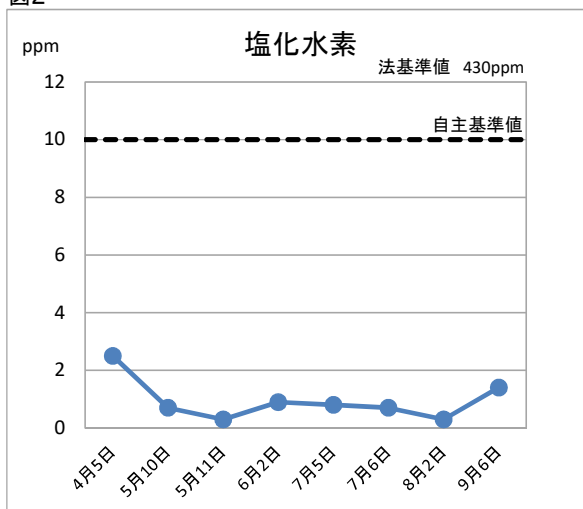


図3

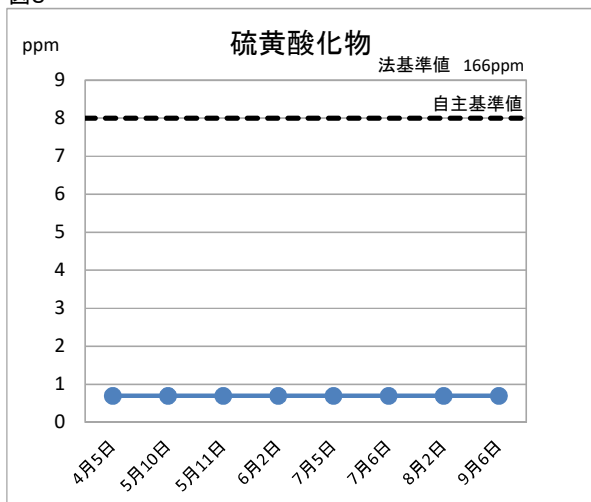
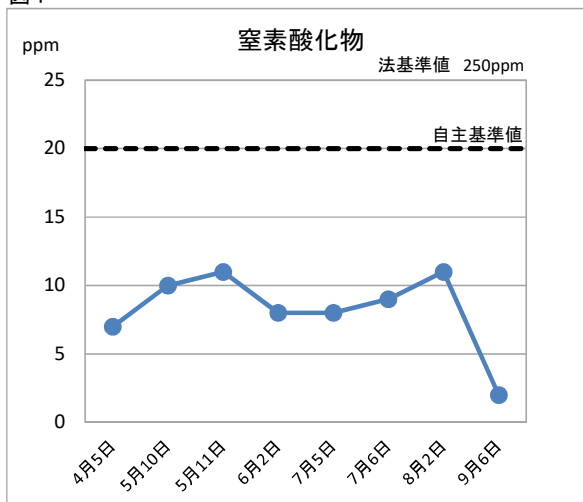


図4



煙突排出ガスの連続測定に係る測定結果(1時間平均値)

※ 施設に設置してある自動分析計によって、常時記録している1時間平均値のうち最大値

図5

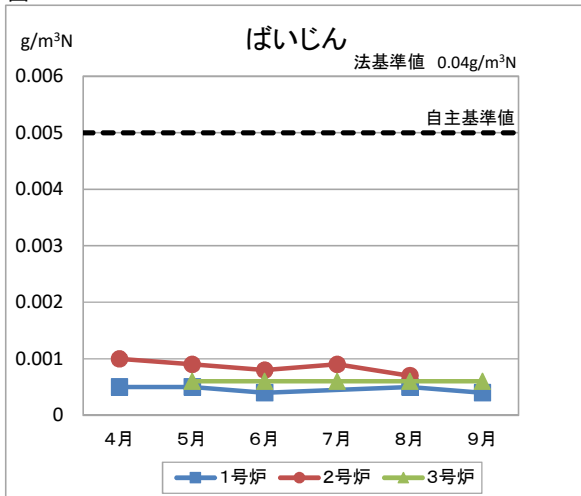


図6

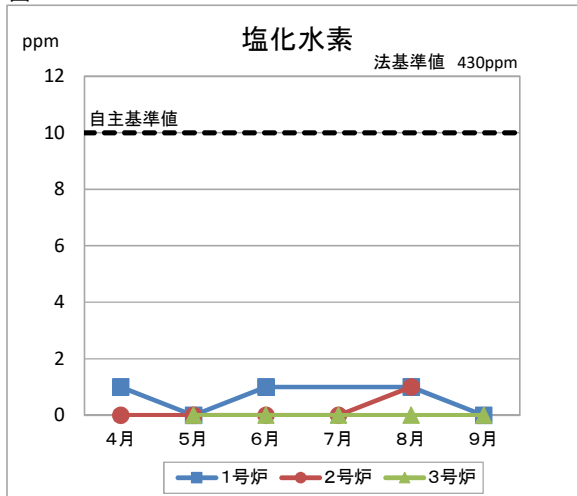


図7

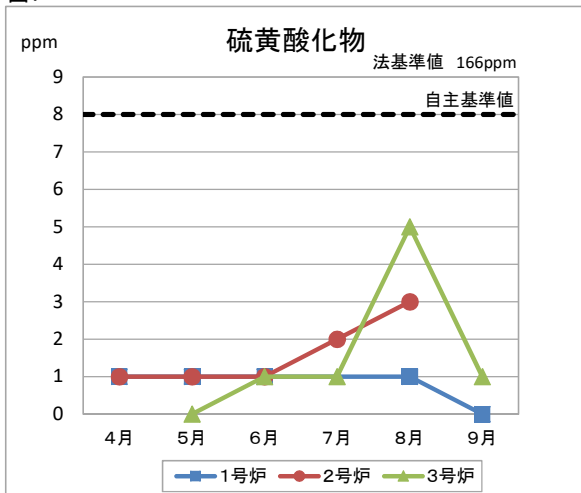


図8

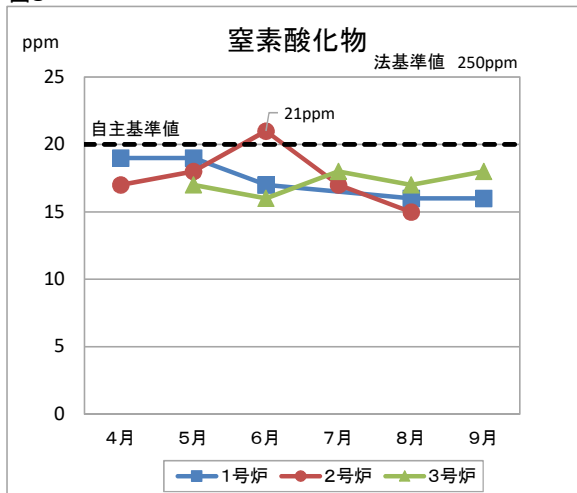
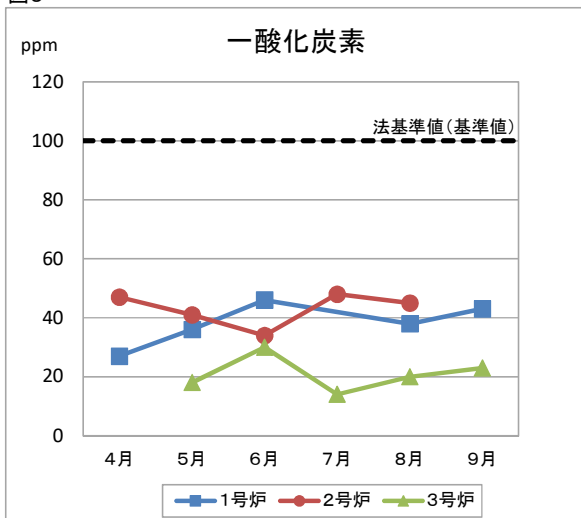


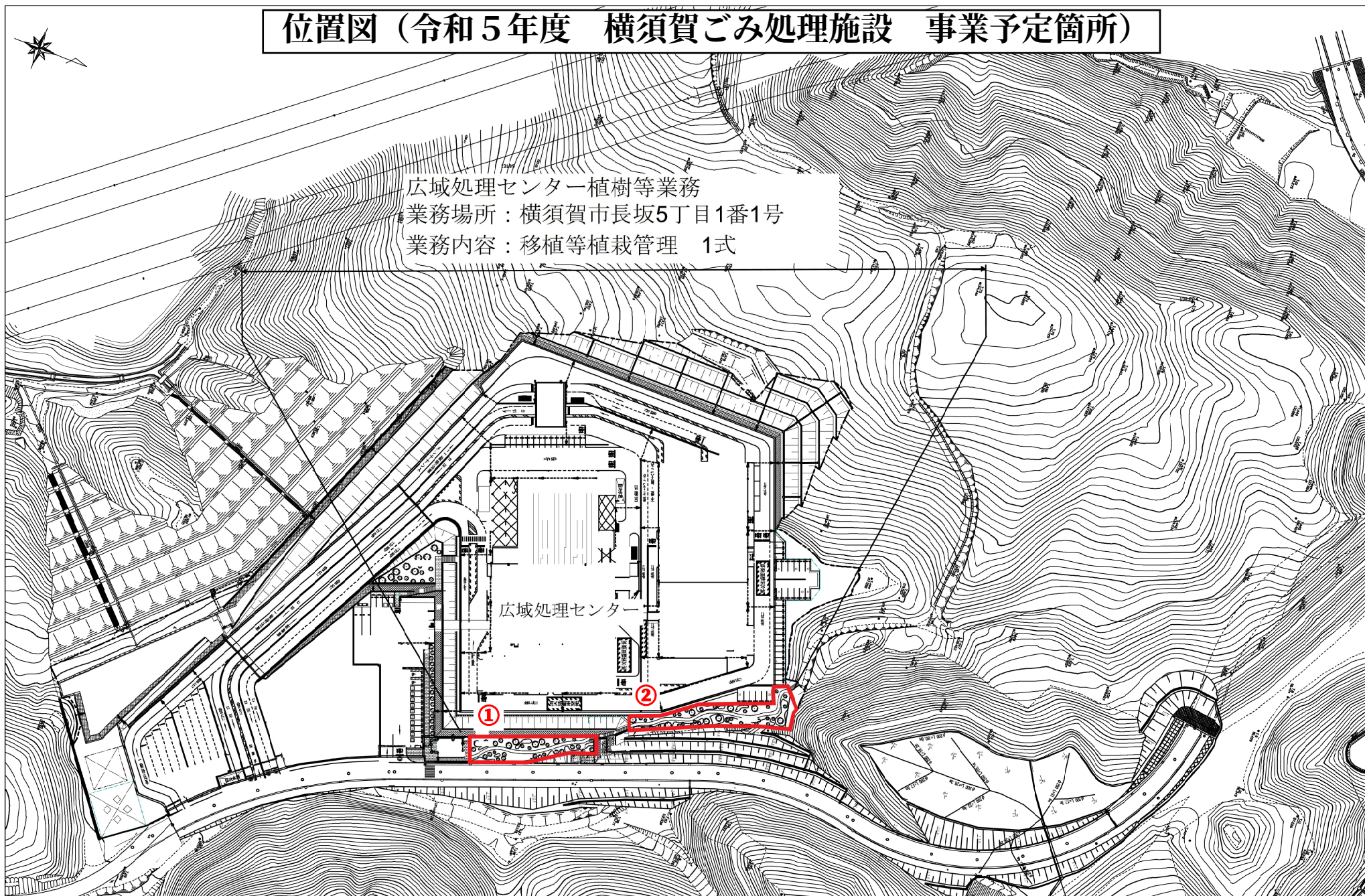
図9



基準値を超えた（下回った）際の状況、措置及び調査結果

項 目	測定種類	基準値	測定値	原 因	措置及び調査結果
令和5年6月23日	煙突から排出される 排ガス中の窒素酸化物濃度	20ppm以下	21ppm	長時間高濃度（瞬時値30ppm 以上）が続いたため	薬品増量にて対応（12時に回復 8 ppm）
11時	連続測定項目（1 時間平均値）		（3 号炉）		

位置図（令和5年度 横須賀ごみ処理施設 事業予定箇所）



事業予定箇所①



事業予定箇所②



(令和5年11月28日撮影)

2 協議事項

横須賀ごみ処理施設運営に関する環境保全協定書の改正について

【改正内容】

第7条関係「別表4 施設の安定的な運転に係る測定項目・測定回数について」のうち、表の（1）焼却灰の放射能濃度及び（2）空間放射線量率の測定回数を月1回実施していますが、令和5年度で測定を終了することとし、別表4から項目を削除するものです。

【改正理由】

（1）焼却灰の放射能濃度

- ① 福島第一原子力発電所の事故による放射能の影響を確認するための測定を開始してから10年余りが経過し、測定義務が令和4年4月1日より、全ての施設において免除されたこと。（横須賀市は当初から測定義務なし、任意で測定しています。）
- ② 測定義務のある自治体が令和5年度より放射能測定を終了していること。
- ③ 分析を依頼している上下水道局において、放射能の測定機器を比較的安価で容易な方式の機器に更新するため、焼却灰の放射能の測定精度が低下する可能性が高いこと。
- ④ 主灰・飛灰ともに、南処理工場よりも低い濃度かつ100ベクレル/kg以下で推移しており（P.11「放射能濃度の推移」図1参照）、今後も濃度の上昇は見込まれないため。

（2）空間放射線量率

- ① 福島第一原子力発電所の事故による放射能の影響を確認するための測定を開始してから10年余りが経過し、測定義務が令和4年4月1日より、全ての施設において免除されたこと。（横須賀市は当初から測定義務なし、任意で測定しています。）
- ② 測定義務のある自治体が令和5年度より空間線量率測定を終了していること。
- ③ 横須賀ごみ処理施設「エコミル」稼働時から、低い線量率で推移しており（P.11「放射能濃度の推移」図2参照）、今後も空間線量率の上昇は見込まれないため。

【改正期日】

令和6年4月1日

＜改正前＞

（第7条関係）別表4

○施設の安定的な運転に係る測定項目・測定回数について

（１）焼却灰の放射能濃度

区 分	測定回数
セシウム134及びセシウム137 (ベクレル/kg)	1 回／月

（２）空間放射線量率 ※

区 分	測定回数
空間線量率 (μ シーベルト/h)	1 回／月

※ （２）の測定位置は、別図の箇所のとおり

（３）燃せるごみの組成分析

区 分	測定回数
環境省・環整95号に規定する 「ごみ質」の分析に準拠	1 回／月

（４）収集されたごみの分別状況

区 分	測定回数
市の受入基準	1 回／月

（５）雨水の測定項目・測定回数について

区 分	測定項目	測定回数
雨水調整池流出水	温度、水素イオン濃度（pH）、 生物化学的酸素要求量（BOD）、 浮遊物質（SS）、 ノルマルヘキサン抽出物質（鉱油 類、動植物油脂類）	2 回／年
	ダイオキシン類	1 回／年

※測定位置

雨水の測定位置は、雨水調整池の流末の沈砂池とする。

＜改正後＞

（第7条関係）別表4

○施設の安定的な運転に係る測定項目・測定回数について

（1）燃せるごみの組成分析

区 分	測定回数
環境省・環整95号に規定する 「ごみ質」の分析に準拠	1回／月

（2）収集されたごみの分別状況

区 分	測定回数
市の受入基準	1回／月

（3）雨水の測定項目・測定回数について

区 分	測定項目	測定回数
雨水調整池流出水	温度、水素イオン濃度（pH）、 生物化学的酸素要求量（BOD）、 浮遊物質（SS）、 ノルマルヘキサン抽出物質（鉱油 類、動植物油脂類）	2回／年
	ダイオキシン類	1回／年

※測定位置

雨水の測定位置は、雨水調整池の流末の沈砂池とする。

放射能濃度の推移

図1 焼却灰の放射能濃度の推移(セシウム137)

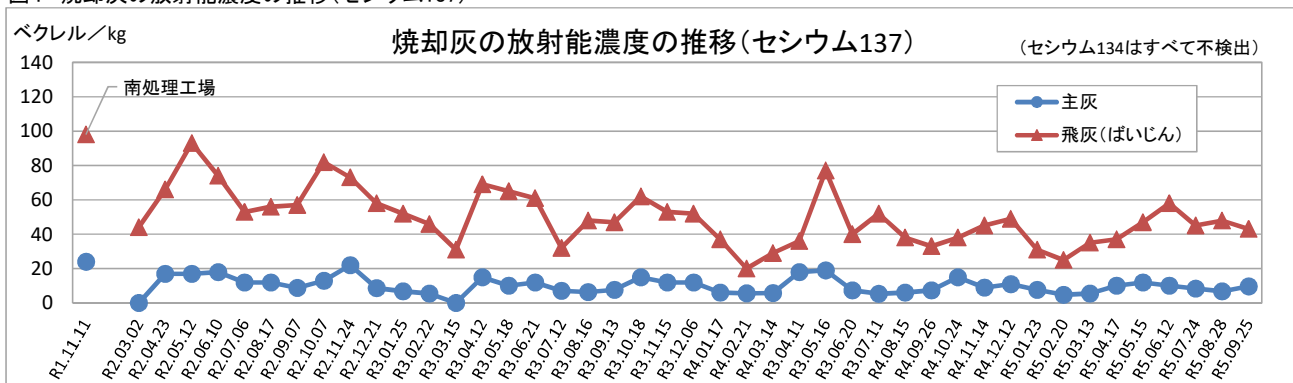


図2 エコミルの空間放射線量率の推移

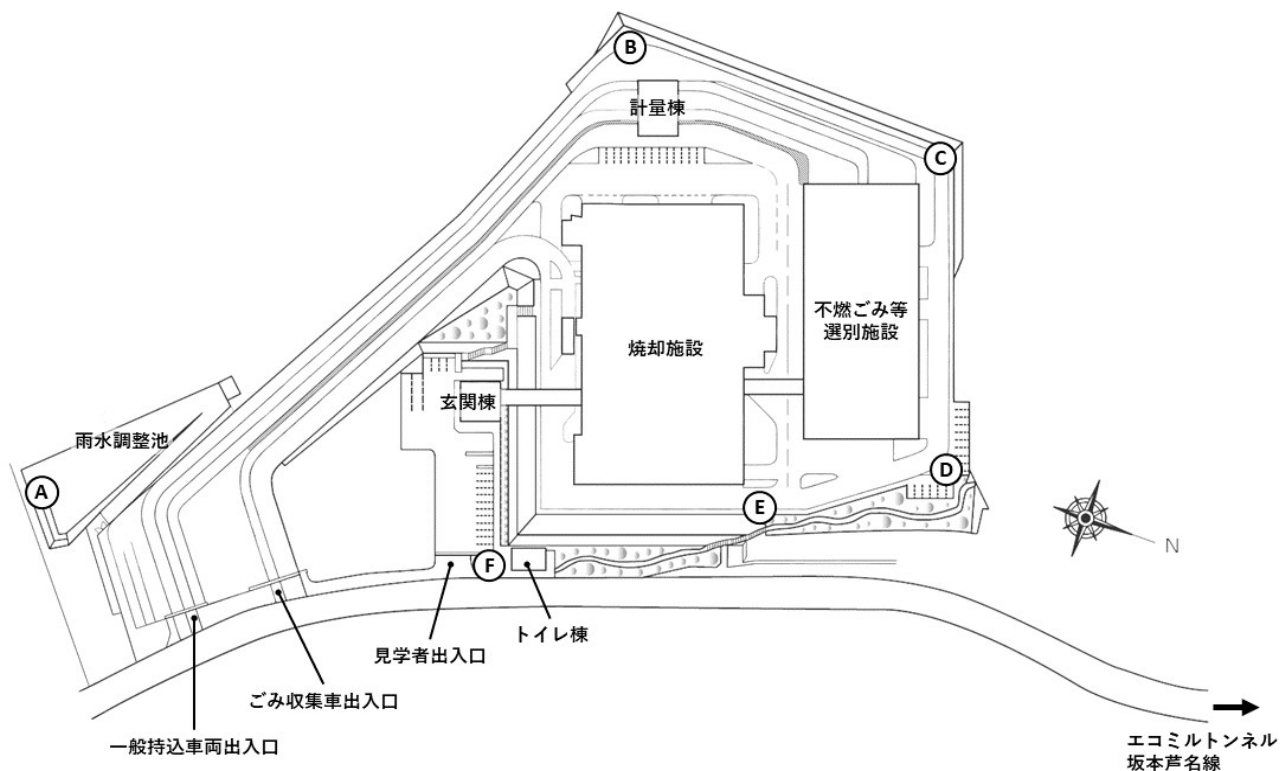
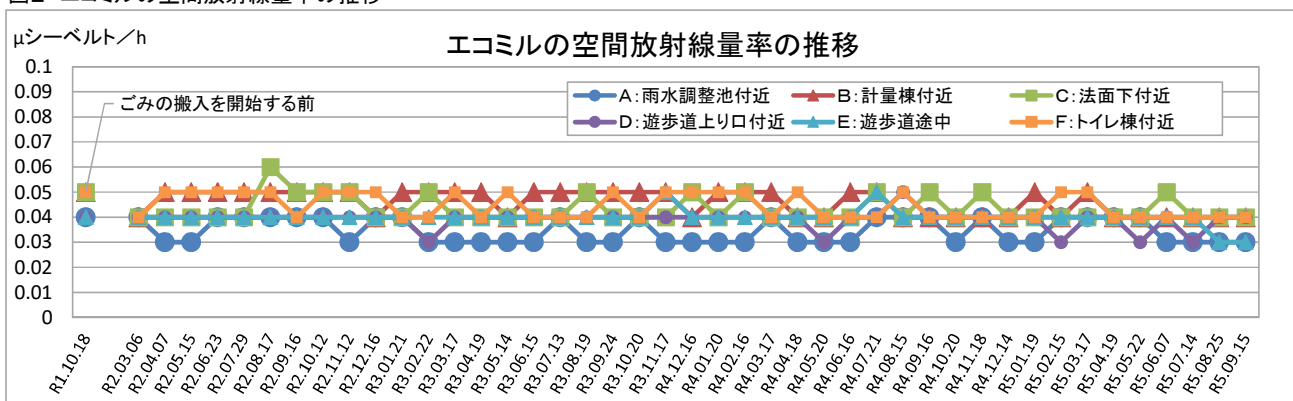


図3 エコミルの空間放射線量率の測定位置

◎ 第 7 回横須賀ごみ処理施設運営協議会 資料編

令和 5 年 12 月 13 日

- 「操業状況」関係資料・・・・・・・・・・・・・・・・ P1～P2
- 「排出ガス測定結果」関係資料・・・・・・・・ P3～P5
- 「排水測定結果」関係資料・・・・・・・・ P6～P9
- 「焼却灰の放射能濃度測定結果」関係資料・・・・・・・・ P10
- 「空間放射線量率測定結果」関係資料・・・・・・・・ P11
- 「燃せるごみの組成分析測定結果」関係資料・・・・・・・・ P12
- 「収集されたごみの分別状況」関係資料・・・・・・・・ P13
- 「雨水測定結果」関係資料・・・・・・・・ P14

1 操業状況(焼却施設)について

項 目			令和5年度						令和5年4月～ 令和5年9月計	令和4年4月～ 令和4年9月計	前年度増減
			4月	5月	6月	7月	8月	9月			
ごみ搬入量	搬入日数(日)		20	23	22	21	23	21	130	131	△ 1
	総量	搬入台数(台/月)	4,453	5,120	4,933	4,748	4,817	4,508	28,579	28,290	289
		搬入量(t/月)	7,118.67	8,228.12	7,857.24	7,430.44	7,382.38	6,863.42	44,880.27	47,444.53	△ 2,564.26
	平均	搬入台数(台/日)	223	223	224	226	209	215			
		搬入量(t/日)	356	358	357	354	321	327			
焼却量	運転日数	1号炉運転日数(日)	30	31	22	0	30	30	143	153	△ 10
		2号炉運転日数(日)	30	18	10	31	24	0	113	143	△ 30
		3号炉運転日数(日)	0	22	30	31	31	30	144	164	△ 20
	総量	1号炉焼却量(t/月)	3,536.81	3,407.70	2,180.94	0.00	3,044.23	3,061.74	15,231.42	14,930.67	300.75
		2号炉焼却量(t/月)	3,513.42	2,041.04	971.86	3,445.24	2,404.47	0.00	12,376.03	14,098.08	△ 1,722.05
		3号炉焼却量(t/月)	0.00	2,313.85	3,054.07	3,459.66	3,157.52	3,049.92	15,035.02	15,756.34	△ 721.32
		全炉焼却量(t/月)	7,050.23	7,762.59	6,206.87	6,904.90	8,606.22	6,111.66	42,642.47	44,785.09	△ 2,142.62
	平均	1号炉焼却量(t/日)	118	110	99	0	101	102			
		2号炉焼却量(t/日)	117	113	97	111	100	0			
		3号炉焼却量(t/日)	0	105	102	112	102	102			
		全炉焼却量(t/日)	235	250	207	223	278	204			
電力量	タービン発電機運転日数(日)		30	31	30	31	31	30	183	183	0
	総量	発電電力量(MWh/月)	3,350.76	3,652.62	2,790.50	3,203.51	4,025.21	2,859.47	19,882.07	21,068.43	△ 1,186.36
		使用電力量(MWh/月)	820.21	924.12	795.68	960.09	1,092.23	883.00	5,475.33	5,665.88	△ 190.55
		受電電力量(MWh/月)	0	0	0	0	0	0	0.00	16.55	△ 16.55
		売電電力量(MWh/月)	2,530.55	2,728.50	1,994.82	2,243.42	2,932.98	1,976.47	14,406.74	15,419.10	△ 1,012.36
	平均	発電電力量(MWh/日)	112	118	93	103	130	95	109	115	
		使用電力量(MWh/日)	27	30	27	31	35	29	30	31	
		受電電力量(MWh/日)	0	0	0	0	0	0	0	1	
		売電電力量(MWh/日)	84	88	66	72	95	66	79	85	

2 操業状況(不燃ごみ等選別施設)について

項 目			令和5年度						令和5年4月～ 令和5年9月計	令和4年4月～ 令和4年9月計	前年度増減	
			4月	5月	6月	7月	8月	9月				
ごみ搬入量	収集量	搬入日数(日)	20	23	22	21	23	21	130	131	△ 1	
		不燃 総量	搬入台数(台/月)	259	259	263	271	254	266	1,572	1,570	2
			搬入量(t/月)	74.51	71.27	74.19	64.07	61.11	68.91	414.06	452.82	△ 38.76
		粗大 総量	搬入台数(台/月)	219	258	224	249	232	208	1,390	1,666	△ 276
			搬入量(t/月)	71.23	84.76	69.48	72.36	71.63	63.85	433.31	513.11	△ 79.80
		平均	搬入台数(台/日)	24	22	22	25	21	23			
			搬入量(t/日)	7	7	7	6	6	6			
	直接持込量	不燃 総量	搬入台数(台/月)	56	107	64	78	67	60	432	504	△ 72
			搬入量(t/月)	15.38	18.55	12.49	12.65	12.95	11.94	83.96	102.48	△ 18.52
		粗大 総量	搬入台数(台/月)	5,409	7,179	6,145	6,337	6,523	5,280	36,873	39,605	△ 2,732
			搬入量(t/月)	269.63	372.85	294.50	288.52	306.13	251.61	1,783.24	1,919.55	△ 136.31
		平均	搬入台数(台/日)	273	317	282	305	287	254			
			搬入量(t/日)	14	17	14	14	14	13			
		破砕 処理量	運転日数(日)		16	19	18	16	18	13	100	106
総量	破砕量(t/月)		310.31	385.96	331.09	331.89	338.62	254.65	1,952.52	2,050.66	△ 98.14	
平均	破砕量(t/日)		19	20	18	21	19	20				
搬出量	破砕 ごみ	不燃性残さ(t/月)	55.38	63.39	47.50	63.96	40.02	49.18	319.43	313.34	6.09	
		破砕鉄(t/月)	50.96	59.81	52.43	56.01	49.30	37.92	306.43	359.62	△ 53.19	
		破砕アルミ(t/月)	3.80	3.31	3.94	3.78	3.73	3.43	21.99	20.02	1.97	
	搬入 ごみ	金属粗大(t/月)	5.74	5.44	5.15	3.91	7.02	6.38	33.64	47.12	△ 13.48	
		破砕不適物(t/月)	3.58	5.64	3.49	3.63	4.72	3.26	24.32	24.47	△ 0.15	
		ライター・スプレー缶(t/月)	0.00	1.73	0.00	0.00	0.00	1.73	3.46	1.71	1.75	
		Sマットレス(t/月)	4.09	3.22	3.85	4.18	3.50	3.08	21.92	27.26	△ 5.34	

令和5年度 排出ガス測定結果（計量証明書）

No	項目	単位	基準値	4月5日	5月10日	5月11日	6月2日	7月5日	7月6日	8月2日	9月6日
				2号炉	1号炉	3号炉	1号炉	2号炉	3号炉	3号炉	1号炉
1	ばいじん	g/m ³ N	0.005以下	0.0004未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0004未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0004未満
2	塩化水素	ppm	10以下	2.5	0.7	0.3	0.9	0.8	0.7	0.3	1.4
3	硫酸酸化物	ppm	8以下	0.7未満	0.7未満	0.7未満	0.7未満	0.7未満	0.7未満	0.7未満	0.7未満
4	窒素酸化物	ppm	20以下	7	10	11	8	8	9	11	2
5	ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N	0.005以下								
6	（ばいじん中の）カドミウム	mg/m ³ N	0.5以下	0.005未満	0.005未満		0.005未満				
7	塩素	ppm	1以下	0.1未満	0.1未満		0.1未満				
8	ふっ素	mg/m ³ N	2.5以下	0.8未満	0.8未満		0.8未満				
9	（ばいじん中の）鉛	mg/m ³ N	10以下	0.05未満	0.05未満		0.05未満				
10	アンモニア	ppm	50以下	9.1	5.9		4.9				
11	シアン	ppm	10以下	0.6未満	0.6未満		0.6未満				
12	硫化水素	ppm	10以下	0.01未満	0.01未満		0.01未満				
13	ベンゼン	ppm	10以下		1.0未満						
14	トルエン	ppm	100以下		10未満						
15	キシレン	ppm	150以下		15未満						
16	トリクロロエチレン	ppm	50以下		5未満						
17	テトラクロロエチレン	ppm	50以下		5未満						
18	ジクロロメタン	ppm	50以下		5未満						
19	ホルムアルデヒド	ppm	5以下		0.5未満						
20	フェノール	ppm	5以下		0.5未満						
21	全水銀	μg/m ³ N	50以下	1.5		0.6	0.8				
22	全炭化水素	ppmC	－		1 未満						
23	塩化ビニルモノマー	ppm	－		0.0005未満						
24	P C B	mg/m ³ N	－		0.002未満						
25	フタル酸エステル	mg/m ³ N	－		3 未満						
26	（ばいじん中の）亜鉛	mg/m ³ N	－		0.005未満						
27	（ばいじん中の）マンガン	mg/m ³ N	－		0.005未満						
28	一酸化炭素	ppm	100以下	－	－	－	－	－	－	－	－
29	二酸化炭素	%	－	10.6	11.5	12.1	11.6	11.3	11.5	11.5	11.4
30	酸素	%	－	8.9	7.8	7.2	7.7	8.0	7.9	7.9	7.9

令和5年度 煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度

項目	基準値 (ng-TEQ/m ³ _N)	排ガスを採取した 年月日	測定結果の得られた 年月日	測定の結果 (ng-TEQ/m ³ _N)
1号炉	0.005	R5.9.8	R5.10.11	0.000014
2号炉		R5.8.10	R5.9.18	0.0015
3号炉		R5.9.14	R5.10.11	0.0026

令和5年度 排出ガス測定結果（連続測定）

		基準値	4月			5月			6月			7月			8月			9月		
			1号炉	2号炉	3号炉	1号炉	2号炉	3号炉	1号炉	2号炉	3号炉	1号炉	2号炉	3号炉	1号炉	2号炉	3号炉	1号炉	2号炉	3号炉
ばいじん g/m ³ N	最大	0.005以下	0.0005	0.001		0.0005	0.0009	0.0006	0.0004	0.0008	0.0006		0.0009	0.0006	0.0005	0.0007	0.0006	0.0004		0.0006
	平均	－	0.0004	0.0007		0.0003	0.0006	0.0004	0.0003	0.0005	0.0004		0.0006	0.0005	0.0003	0.0005	0.0004	0.0003		0.0004
	最小	－	0.0002	0.0005		0.0002	0.0004	0	0.0002	0	0.0003		0.0004	0.0004	0	0	0.0003	0.0002		0.0003
塩化水素 ppm	最大	10以下	1	0		0	0	0	1	0	0		0	0	1	1	0	0		0
	平均	－	0	0		0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0		0
	最小	－	0	0		0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0		0
硫黄酸化物 ppm	最大	8以下	1	1		1	1	0	1	1	1		2	1	1	3	5	0		1
	平均	－	0	0		0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0		0
	最小	－	0	0		0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0		0
窒素酸化物 ppm	最大	20以下	19	17		19	18	17	17	21	16		17	18	16	15	17	16		18
	平均	－	12	11		11	12	9	9	9	8		12	12	7	6	9	9		12
	最小	－	1	3		3	3	0	3	0	2		3	4	0	0	3	3		4
一酸化炭素 ppm	最大	100以下	27	47		36	41	18	46	34	30		48	14	38	45	20	43		23
	平均	－	4	8		5	9	3	7	7	4		6	3	4	7	4	4		4
	最小	－	0	1		2	1	0	2	0	1		1	1	0	0	0	1		0

令和5年度 排水測定結果（放流水）

(1/4)

[illegible]

令和5年度 排水測定結果（放流水）

(3/4)

[illegible]

令和 5 年度 焼却灰の放射能濃度測定結果

採取場所 横須賀ごみ処理施設（長坂 5 丁目 1 番 1 号）

測定機関 横須賀市上下水道局

測定機器 セイコー・イーザーアンドジー(株) Ge半導体検出器

(単位：ベクレル／k g)

採取日	主 灰				飛灰（ばいじん）			
	ヨウ素131	セシウム134	セシウム137	セシウム合計	ヨウ素131	セシウム134	セシウム137	セシウム合計
9月25日	不検出 (<5.8)	不検出 (<6.0)	9.6	9.6	不検出 (<6.4)	不検出 (<6.3)	43	43
8月28日	不検出 (<5.1)	不検出 (<4.0)	6.7	6.7	不検出 (<7.1)	不検出 (<5.9)	48	48
7月24日	不検出 (<5.3)	不検出 (<5.2)	8.3	8.3	不検出 (<6.3)	不検出 (<6.4)	45	45
6月12日	不検出 (<8.1)	不検出 (<5.2)	10	10	不検出 (<9.8)	不検出 (<5.8)	58	58
5月15日	不検出 (<5.5)	不検出 (<5.0)	12	12	不検出 (<6.5)	不検出 (<6.5)	47	47
4月17日	不検出 (<4.9)	不検出 (<4.0)	10	10	不検出 (<5.7)	不検出 (<5.6)	37	37
令和 5 年 3 月13日	不検出 (<5.2)	不検出 (<3.6)	5.5	5.5	不検出 (<6.3)	不検出 (<4.8)	35	35

○主灰とは、ごみを燃やした際の燃えがらのことで焼却炉から排出される灰をいいます。

○飛灰（ばいじん）とは、排ガス中に含まれるダストをろ過式集塵器などで捕集したものをいいます。

○「不検出」とは、検出下限値未満を表します。また、（ ）内は検出下限値を表します。

○令和 5 年 3 月13日は、参考に「横須賀ごみ処理施設 エコミル」の測定結果を表します。

令和5年度 空間放射線量率測定結果

測定場所 横須賀ごみ処理施設（長坂5丁目1番1号）周辺6か所

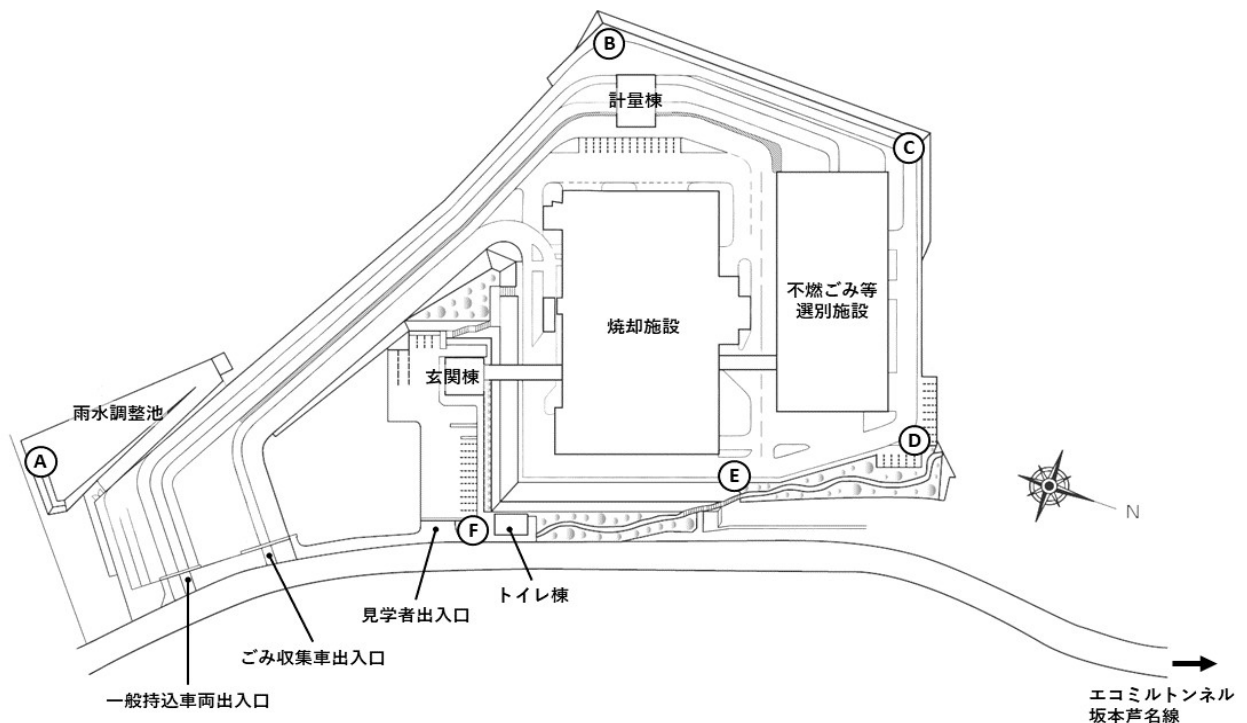
測定方法 市職員が、10秒間隔で5回データを読み取り、その平均値を測定結果としている

測定機器 アロカ NaIシンチレーションサーベイメータ TCS-172B
(測定レンジ0.3 時定数10秒)

(単位：マイクロシーベルト/時)

測定日	測定場所（いずれも地表から1 m）					
	A	B	C	D	E	F
	雨水調整池付近	計量棟付近	法面下付近	遊歩道上り口付近	遊歩道途中	トイレ棟付近
9月15日	0.03	0.04	0.04	0.04	0.03	0.04
8月25日	0.03	0.04	0.04	0.04	0.03	0.04
7月14日	0.03	0.04	0.04	0.03	0.04	0.04
6月7日	0.03	0.04	0.05	0.04	0.04	0.04
5月22日	0.04	0.04	0.04	0.03	0.04	0.04
令和5年4月19日	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04
令和1年10月18日	0.04	0.05	0.05	0.04	0.04	0.05

○令和1年10月18日は、参考に「エコミル」にごみを搬入する前のバックグラウンド濃度を表します。



令和５年度 燃せるごみの組成分析測定結果一覧表

試料	採取年月日	4月6日	5月1日	6月7日	7月3日	8月3日	9月1日	平均値
	採取重量 (kg)	200	200	200	200	200	200	200
	分析試料重量 (kg)	6.35	5.71	7.08	7.70	7.37	5.16	6.56
	単位容積重量 (t/m ³)	0.141	0.127	0.157	0.171	0.164	0.115	0.146
種類組成 (乾式ベース) (%)	生ごみ類	6.9	1.7	0.7	7.9	11.5	4.5	5.5
	紙・布類	65.2	45.2	43.0	60.4	45.2	46.6	50.9
	木・竹類	6.1	9.3	32.4	9.3	9.5	22.0	14.8
	プラスチック類	10.4	17.6	9.1	13.1	16.2	11.2	12.9
	プラスチックごみ袋類	3.6	2.6	3.1	4.5	4.4	4.0	3.7
	びん・缶類	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	不燃物類	7.8	23.6	11.7	4.8	13.2	11.7	12.1
成分 (%)	水分	37.4	40.1	44.6	37.4	48.5	46.1	42.4
	灰分	5.5	7.9	8.2	5.5	5.4	6.8	6.6
	可燃分	57.1	52.0	47.2	57.1	46.1	47.1	51.1
低位発熱量(kcal/kg)		2,240	2,440	2,170	2,290	1,820	1,970	2,160

* 試料採取場所 : ごみピット

令和 5 年度 収集されたごみの分別状況

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
調査台数	3	2	1	1	2	2
違反台数	1	0	0	1	0	0
違反内容	許可業者搬入 1 件について、ごみの搬入基準に違反していたので一部持ち帰らせた。			許可業者搬入 1 件について、ごみの搬入基準に違反していたので一部持ち帰らせた。		

令和5年度 雨水測定結果

	測定項目		定量下限値	6月2日	9月8日
1	温度	℃	—	23.0	
2	水素イオン濃度（pH）		—	7.5	
3	生物化学的酸素要求量（BOD）	mg/L	1	1	
4	浮遊物質（SS）	mg/L	1	4	
5	ノルマルヘキサン抽出物質 mg/L	鉱油	1	1未満	
6		動植物油	1	1未満	
7	ダイオキシン類		pg-TEQ/L		0.11

